

LIONBRIDGE



GLOBAL TRANSLATION GLOSSARY

ライフサイエンス ガイド



翻訳用語集が必要な理由 メリットは何か

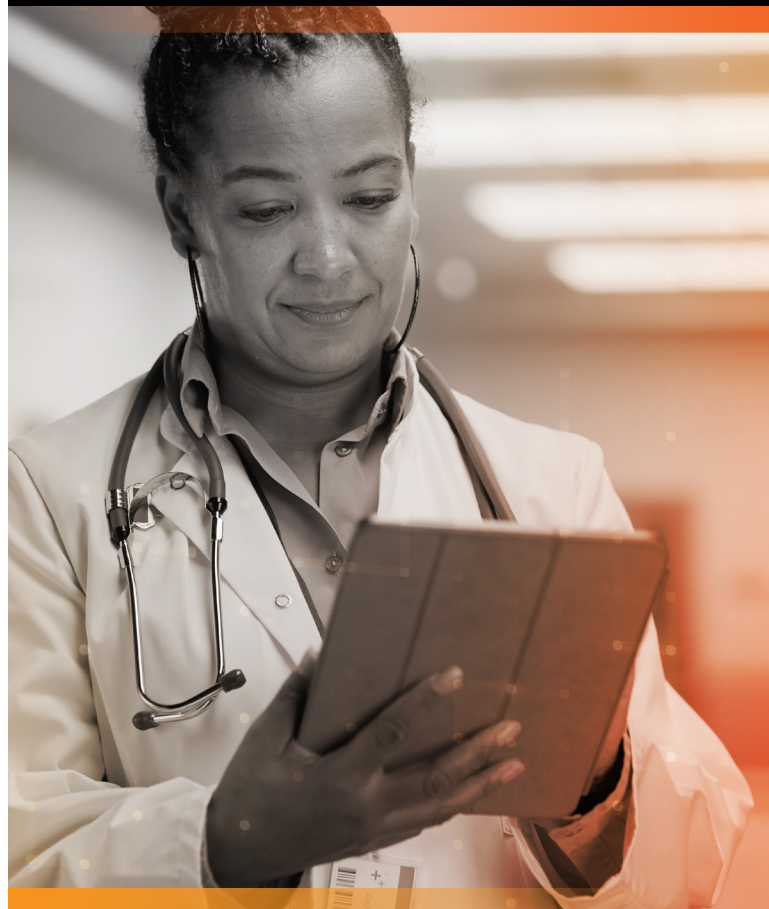
用語集が用意されていれば、翻訳作業時の質問数が減少するため、一貫性の確保と翻訳時間の短縮につながり、時間とともに翻訳全体にかかるコストを削減できます。対象市場の情報を取り入れた承認済みの用語集があれば、皆が確実に同じ訳語を使用できるほか、重要な概念が翻訳によって損なわれることもありません。

しっかりした用語集があれば、特定の利用可能な AI ソリューション (自動ポストエディットや 支援型ポストエディットなど) をテストまたは適用する場合にも、その効果を高めることができます。

すべてのビジネスにはそれぞれ独自の用語や表現があります。たとえば「cell」という単語は、文脈によっては携帯電話を意味することもあります。ライフサイエンス分野では多くの場合、有機体の構造的・機能的な最小単位を表す名詞として使用されます。

意味を判断するには文脈の理解が不可欠です。たとえば医療文書の翻訳においては、「screen」と「monitor」は同じ「画面」という意味を持つ IT 翻訳の場合とは異なり、「患者のスクリーニング」や「患者のモニタリング」などのまったく異なる意味合いで使用されることがあります。

適切な用語の選択には、慎重な判断が必要になります。同じ概念については、組織の全員が必ず同じ用語を使うことが重要です。ある用語に複数の意味がある場合、用語をある言語から別の言語に翻訳するには時間もコストもかかることがあります。対象市場で好まれる用語と異なる語を一貫性なく使用することは、やり直し作業の主な原因となり、不必要な遅延やプロジェクトコストの増加を引き起こしかねません。



用語集: 承認済み用語の参照資料

用語集は用語ベース、グロッサリなどと呼ばれることもあります。小規模な企業やプロジェクトであれば、スプレッドシートなどの簡単な用語集で済むこともありますが、大規模な多国籍企業や幅広い製品ラインを抱える場合は、すべての用語と翻訳を管理するために、より自動化された手法や高度な手法が必要になります。

用語集には、ソース言語 (翻訳元の言語で通常は英語) での主要な専門用語と、すべてのターゲット言語 (翻訳先の言語) におけるそれらの承認済みの訳語が含まれています。また各用語の定義、文脈、品詞、承認日や校閲日など、その他のメタデータも含まれる場合があります。

用語集はスタイルガイドや翻訳メモリと同様、すべての翻訳物がお客様の品質要件を確実に満たすようにするための重要なツールの1つです。

一貫性を保つためには、同義語が存在する場合でも、常に1つの用語を使用することをお勧めします。たとえば「drug」と「medication」は同義語ですが、新製品に関わる資料では常にいずれかの用語だけを使用することが望まれます。

さらに複数の翻訳パートナーを利用する場合は、一貫性を保つために用語集がますます重要になります。

これは特に、納期の厳しい案件で多数の翻訳者がプロジェクトのさまざまな要素に同時に取り組む場合に当てはまります。

用語集があれば、翻訳者は定義済みの重要な用語が出現した際、どの言語でも承認済みの訳語を参照できるため、適切な用語を使った一貫性のある翻訳に仕上げることができます。

ライオンブリッジにおける用語集の作成と使用

従来は、社内のレビュー担当者や言語サービスプロバイダー (LSP) が手作業で用語集を作成していました。現在、ライオンブリッジでは AI を活用したソリューション、プロセス、専門知識を駆使して、より効果的かつ効率的に用語集を作成・管理しています。

ライオンブリッジでは用語集を作成するために、まずお客様の既存のソース資料、スタイルガイド、関連するその他の参考資料をレビューし、用語集の候補となる用語を特定します。用語抽出の大部分は自動化が可能です。

AI 搭載のツールを利用すると、同一製品の旧バージョンや類似製品の既存の翻訳を活用できるため、用語管理者は用語集の各用語の正しい翻訳をすばやく見つけることができます。

次に言語専門家が、抽出された用語集項目 (文脈、定義、品詞などの情報を含む) をレビューして調整を行い、それらが文脈的に適切で主題に沿っていることを確認します。

次に可能であれば、これらの用語が各ターゲット言語の想定読者向けに適切に使用されているかどうかを、御社で検証することをお勧めします。

御社内の各言語の専門家 (可能であればその翻訳版が使用される対象市場・地域に居住) が用語集をレビューし、各用語が自社の要件に従って翻訳されていることを確認することが理想的です。

用語集の作成、レビュー、管理が完了すると、ライオンブリッジはその用語集を翻訳プロセスに組み込みます。用語集を利用することで、原文中の最も重要な用語について必要なレベルの正確さを確保できるようになります。

翻訳者がお客様の資料を翻訳する際には、ライオンブリッジの翻訳メモリツールが、過去の翻訳をもとに文やフレーズを自動的に提案します。また用語も承認済みの用語集から表示されるため、適切な文脈から外れることなく、一貫性を保つことが容易になります。



効果的な用語集の特徴

入念に作成された用語集は、曖昧さをなくすための強力なツールとなります。優れたツールは使いやすい、理解しやすいものであり、以下のような特徴を備えています。

1

効果的な用語集とは、まとまりのある整理された参考資料であり、翻訳全体で一貫した扱いが必要になる重要な用語が列挙されています。たとえば「subject」という語を翻訳する場合、文脈によっては非常に正確な訳語が必要になることがあります。この語は漠然と「患者」と訳すこともできますが、より具体的に「臨床試験の被験者」を意味することもあるからです。

2

用語集には主に、対象のオーディエンス、製品、サービスに的を絞った用語が含まれます。他の業界標準の用語集や辞書に掲載されている用語を含める必要はありません。たとえば組織で糖尿病を監視・管理するための特定のデバイスを扱っている場合、そのデバイス名は用語集に含める必要がありますが、一方「糖尿病」という用語(病名)は非常に一般的であり、業界全体で使用されているため、ほとんどの場合は用語集に含める必要はありません。

3

用語集はできるだけ簡潔にする必要があります。用語集が大きくなればなるほど、参照するのが難しくなります。何千もの用語を列挙した用語集は、結果的に翻訳プロセスを遅らせることにもなりかねません。最適な用語集のサイズは、翻訳する資料の大きさや対象範囲にもよりますが、150～350語程度になります。

4

用語集には、定義だけでなく文脈も記載する必要があります。有効な用語集は、翻訳者にとっての手引きとなります。用語集には用語とその定義、そして訳語だけでなく、翻訳者が適切な用法を理解するための文脈情報も示されていないとなりません。

5

用語集には多くの場合、「翻訳しない語句(DNT)」のリストも含まれています。たとえば、製品名などは通常翻訳されません。そうした語句は用語集に含めるか別個のDNT用語リストにまとめることで、翻訳者はそれらの用語を特定してターゲット言語で正しく使用しやすくなります。

用語集の進化

用語集は企業のビジネス、製品、サービス、価値提案とともに成長し進化していく、生きたデータベースと考えることができます。

そのため、お客様は当社のチームとともに、変更の入力やレビューに加え、用語の保存や参照についてもプロセスを確立しておくことが理想的です。会社での新しい用語の作成や発生に合わせて、半年から1年ごとに用語集を見直すとよいでしょう。この作業を協力して行うことで、用語集をすべての翻訳資料の一貫性と明瞭性を確保するための貴重なツールとして維持管理することができます。

翻訳用語集の作成に関する5つのベストプラクティス

ライオンブリッジは長年にわたって世界中の企業による用語集の作成と活用を支援してきた経験に基づいて、最良の成果を得られるよう以下のような提案を行っています。

1. チームを信頼する

用語集を作成する際に用意すべき資料については、以下のような点を踏まえつつ、当社の翻訳チームにご相談ください。

- ライフサイエンス分野の用語集には、MedDRA、EDQM、EMDNなどに記載された業界標準の用語を考慮しながら、重複する用語を登録するようにします。
- 用語集は、糖尿病、皮膚科、腫瘍学など、具体的な治療領域ごとに作成することもできます。

- 医療機器メーカーの場合は、ユーザー向け資料とそれに対応するUI(ユーザーインターフェース)オプションが、用語集を作成するうえでの優れた出発点となることが多くあります。
- マーケティング関連の用語集には、スローガンやキャッチコピーも含めるとよいでしょう。
- 一般的には、常に製品名と翻訳しない用語(DNT)を追加することがベストプラクティスといえます。

2. 具体的に作る

まったく新しいプロジェクトの場合は、そのプロジェクト固有のソース資料に基づいて用語集を作成します。過去に翻訳したことのあるコンテンツを含むプロジェクトの場合は、翻訳済みのコンテンツや資料(セグメント化されたファイルまたは翻訳メモリ(TM))をベースに用語集を作成します。

4. すべてをレビューする

最終稿には必ず現地の専門家が目を通す必要があります。レビュー担当者によって意見の相違が生じた場合は、経験則として、最も明確かつ自明な訳語を採用するとよいでしょう。

3. テーマに集中する

製品、プロセス、企業に関連する主要な用語に絞りを絞り、何もかもを含めようとするのではなく、使用頻度の高い用語、重要な用語、わかりにくい用語に焦点を当てるようにします。

5. 言語オプションを明確にする

翻訳を行う前に、対象言語の地域別バリエーションについてよく理解し、用語集の訳語を確認するようにします。たとえばスペイン語の場合なら、ラテンアメリカのスペイン語やプエルトリコのスペイン語など、対象の地域を明確に指定する必要があります。

用語集の作成プロセス

ソースファイルから用語集を作成するプロセスは、主に以下のような作業で構成されます。

- 1 ソースファイルの準備**

当社のチームがファイルを受け取り、AIを活用したソリューションによる用語の自動抽出に向けて有効性を確認します。このプロセスは、txt、docx、xlsx、pptx、pdf、xlz、xml、tmx、idmlといった最も一般的なファイル形式に対応しています。
- 2 用語の抽出**

当社独自のAI活用型の抽出ツールを必要に応じて調整し、目的の出力を指定します。用語の抽出自体が自動化されているため、最初の抽出作業にかかる時間は大幅に短縮されます。
- 3 抽出された用語のクリーンアップ**

クリーンアップの段階は、他の言語プロセスと同様、ソースの品質、分野、主題、その他多くの要因の影響を受ける可能性があります。クリーンアップの際には、お客様固有の要件を考慮する必要があります。クリーンアップは最終的な用語集の項目を選択する作業であるため、ソース言語とその内容、そしてお客様を熟知した言語専門家がを行います。言語専門家は分野との関連性やソース文書内での使用頻度などの基準に従って、用語の候補を選択します。すなわち言語クリーンアップ作業で得られる成果物は、候補用語を厳選した用語集になります。
- 4 モノリンガル用語集の承認**

最終的なモノリンガル用語集（ソース言語のみの用語リスト）が完成したら、それを翻訳する前にこれをお客様、もしくはお客様との合意に基づいて当社が選定した当該分野の専門家（SME）に送り、承認を受けることをお勧めします。
- 5 用語集の翻訳または修正**

言語担当者が用語集項目の翻訳または修正、あるいはその両方を行って、正確性と妥当性を確認します。このプロセスは用語の文脈と適切性の検証に役立ちます。お客様によっては、承認済みの類義語に加えて禁止用語なども加えることがあります。
- 6 お客様による最終承認**

用語集作成プロセスの最終段階では、翻訳の済んだ用語集をお客様に検証・承認してもらいます。承認されると用語集が完成して配布の準備が整うため、対応する翻訳メモリへのアップロードや参照のためのリンク付けを行い、コンプライアンス確保のための自動用語集チェックも実施します。

注: テキストの複雑性が高い場合は、より多くの用語集項目が生成される可能性があります。200 ~ 300項目を超える用語集を作成することは推奨されません。用語集が大規模になると、非常に多くの注意や管理作業が必要になる場合があります。

生産性ガイドライン

ここに示す推定値は、最初に予想される用語集のサイズの一
般的な指標となるものです。

この推定値は、コンテンツのタイプ、用語の豊富さ、内
容の反復性などに加え、用語集プロジェクトで定義さ
れるプロセス目標によっても変わることがあります。用
語集プロジェクトの内容はお客様のビジネスのニーズ
によってそれぞれ異なるため、ぜひ当社のチームと協力
しながら、具体的な要件を確認して疑問を解決し、お客
様に最適なソリューションを構築してください。いつでも
当社がお手伝いいたします。

ソース テキストの量 (ワード数) / 用語集の項目
(エントリ数)

用語抽出に使用されるソース コンテンツの量 / 翻訳
されるモノリンガル用語集の最終的な用語数 (推定)

10,000/50

20,000/100

25,000/150

35,000/200

45,000/250

50,000/300



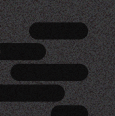
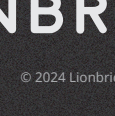


ライオンブリッジについて

ライオンブリッジはさまざまなお客様のために架け橋を築き、障壁を打ち破ってあらゆる課題を解決に導きます。25年以上、350を超える言語で翻訳とローカリゼーションのソリューションを提供し、お客様の企業が世界中の顧客とつながるための支援をしてきました。当社独自のワールドクラスのプラットフォームを通じて、世界各地で活躍する多数の専門家のネットワークを活用し、さまざまなブランド・企業と提携して文化的に豊かなエクスペリエンスを生み出しています。言語のプロフェッショナルとして、ライオンブリッジは優秀な人材と洗練されたマシンインテリジェンスの能力を活用し、お客様の顧客の心に響くメッセージをお届けします。米国マサチューセッツ州ウォルサムに本社を置くライオンブリッジは、世界24か国にソリューションセンターを設けています。



詳しくはこちら
LIONBRIDGE.COM



LIONBRIDGE

© 2024 Lionbridge. All Rights Reserved.